

プリンセス・クルーズ 2016年日本発着クルーズのパンフレット完成



プリンセス・クルーズの2016年日本発着クルーズのパンフレットが完成しました。

A4版、全40頁、オールカラーパンフレットには、4月から10月までの2016年日本発着クルーズのシーズンにおける、全16コース(横浜・神戸発着)・21出発日の旅程、寄港地の写真、クルーズ料金等が掲載されています(チャーターを除く*)。

プリンセス・クルーズの2016年日本発着クルーズは、2015年に引き続いて横浜・神戸を母港に、ダイヤモンド・プリンセスで運行します。2014年の大規模改装により、日本式の展望浴場「泉の湯」や、寿司レストラン「海(Kai)寿司」など、日本人向けの施設が充実。同パンフレットには、ダイヤモンド・プリンセスの客室、ダイニングをはじめとした船内の施設、エンターテインメントやカルチャー教室に関する情報、航海中の楽しみ方などを詳しく掲載しています。

2016年日本発着クルーズは、クルーズが初めての方や、長期休暇をとりにくい方にも参加しやすい、5日間から7日間のショートクルーズをご用意しました。長崎や釜山を巡るツアー、ゴールデンウィークに韓国へ行くツアーなど、4コース・6出発日があります。また、8日間から12日間のコースでは、新たな寄港地として、海岸線の美しい油津(宮崎県)、竜馬ゆかりの高知(高知県)、城跡で有名な八代(熊本県)の3港を加え、世界遺産を訪れる旅、祭りや花火を盛り込んだ新コースなどもあります。さらに、日本周遊と韓国を訪れるコースやコルサコフ(ロシア)を寄港地に含む北海道周遊コース、人気の台湾と沖縄を巡るコース、瀬戸内海クルーズを含むコースなど多彩な内容となっています。

プリンセス・クルーズの2016年日本発着パンフレットは、旅行会社店頭にて配布しています。また、下記URLからのダウンロード(PDF)のほか、デジタルパンフレットが閲覧可能です。

<http://www.princesscruises.jp/brochure-request-pdf/>

* チャーターを含む、プリンセス・クルーズ2016年日本発着の全クルーズは、全17コース(横浜・神戸発着)、22出発日です。

プリンセス・クルーズについて

クルーズ業界で最もよく知られる名前の一つであるプリンセス・クルーズは、現在 18 隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインの客船で、食事やエンターテイメント、アメニティーの豊富な選択肢を、上質のサービスとともに提供しています。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間170万人のゲストを世界中の目的地に向けて、4 泊から 111 泊のクルーズを運航しています。プリンセス・クルーズは、カーニバル・コーポレーション& plc (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社です。

プリンセス・クルーズの主な受賞歴

- 日本外航客船協会主催「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズの日本発着クルーズが「グランプリ」受賞
- 日本の歴史あるクルーズ誌「クルーズ」の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズが「外国船社部門第 1 位」、客船『ダイヤモンド・プリンセス』が「外国船部門第 1 位」に選出
- 英国クルーズ誌最大手「クルーズ・インターナショナル」主催「クルーズ・インターナショナル・アワード 2014」において、「ベスト・クルーズ・ライン賞」受賞
- 一般社団法人日本旅行業協会主催「JATA ツーリズム大賞 2013」において、「運輸部門優秀賞」受賞
- 米国トラベル誌最大手「トラベル・ウィークリー」主催「トラベル・ウィークリー・マゼラン・アワード 2013」において、客船『ロイヤル・プリンセス』（新造船『リーガル・プリンセス』の同型姉妹船）が「ベスト・ラージ・クルーズ・シップ金賞」受賞
- 米国トラベル誌大手「コンデナスト・トラベラー」主催「コンデナスト・トラベラー読者投票 2013」において、日本発着クルーズに就航している『ダイヤモンド・プリンセス』を含む客船 6 隻が「ベスト・クルーズ・シップ・イン・ザ・ワールド Top 20 ラージ・シップ」に選出
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティーシップ 2012」を、2013 年 6 月に受賞

株式会社 カーニバル・ジャパン
(プリンセス・クルーズ ジャパンオフィス)
<http://www.princesscruises.jp/>
TEL: 03-3573-3610